

主要事業マネジメントシート

部局名 福祉部

事業名		発達障がい児者総合支援事業									
予算額		H24 H25	0千円() 111,494千円()	0千円() 86,902千円()	H26 H27要求	127,116千円() 116,724千円()	78,818千円() 74,921千円()	実績	H24 H25	0千円() 100,734千円()	0千円() 76,778千円()
事業の優先性		<input checked="" type="checkbox"/> 重点課題【知事重点分野】(項目名: セーフティネット) <input type="checkbox"/> 成長戦略(項目名:) <input type="checkbox"/> その他(項目名:)			<input type="checkbox"/> 人口減少関係(項目名:) <input type="checkbox"/> 新・地震防災アクションプラン(項目名:)						
事業選択	役割分担	行政としての役割	<input checked="" type="checkbox"/> 府の役割 <input type="checkbox"/> 国の役割 <input type="checkbox"/> 市町村の役割 (理由) 先進的取組や専門的知識の普及等、広域的観点から実施すべき施策であるため。			民間との役割分担	<input checked="" type="checkbox"/> 民間では実施不可(行政がすべき役割) <input type="checkbox"/> 民間で実施するためのインセンティブとして実施 <input type="checkbox"/> その他 (理由) 先進的取組や専門的知識の普及、市町村への技術的支援等、行政がすべき役割であるため				
	事業手法	手法の妥当性	高度な専門性を要する相談支援、就労支援事業、人材育成や事業所への機関支援、医療関係者への研修等について、専門知識や経験を有する関係機関へ事業委託することは、各種事業を効率的、効果的に実施することが可能である。								
		受益と負担	<input type="checkbox"/> 受益者負担あり(内容・水準:) <input type="checkbox"/> 受益者負担を求めない(理由:) <input checked="" type="checkbox"/> 受益者負担になじまない								
		将来のリスク管理	将来的に市町村へ事業が円滑に移行できるかを管理していく必要あり。								
	事業間調整	庁内での連携	健康医療部、商工労働部、教育委員会等と連携を図り、各関係課が所管事業を推進している。								
	他事業との整合性等	他事業との重複はなし									
事業効果	目標・指標	(事業目標)	発達障がい児者のライフステージに応じた切れ目のない一貫した支援体制の構築を図る。						-目標に達しなかった場合の改善方策 ・目標に達しなかった原因を分析たうえて、事業手法や実施期間、事業PR方法等を検討。		
		(指標)	<主な指標> ①ゲイズファインダーを活用した健診の検討 ②府内全市町村の乳幼児健診問診票の改訂 ③ペアレント・メンターの養成(目標:20人)			(実績) ①乳幼児健診現場でのゲイズファインダーの活用に向け、市町村モデル実施や府立2病院においてデータを集積中。 ②33市町村で改訂(H26年度末(予定を含む)) H27以降も順次改訂予定 ③受講者30人(H26.8現在)					
		(事業期間)	H 25 ~ H 27								
	コスト分析	(指標)	研修受講者数(保健師、幼稚園教諭、医師等研修)			(コスト分析結果)					
		H24(フルコスト)	0千円 /	=	0千円	H25開始事業でありコスト比較はできないが、事業の効率化に努めている。					
		H25(フルコスト)	105,000千円 /	(研修受講者数) 207	=	507千円					
特記事項	<事業優先性や事業選択の判断に影響を与えるような事情が新たに発生した場合に記載>										